DX

中小企業のセキュリティ対策「インシデント対応へ教材公開」

ランサムウエア被害事例を参考に作成

近年、大企業のみならず中小企業や医療機関などさまざまな規模・業種の企業がサイバー攻撃の脅威にさらされている。特に、ランサムウエア被害により、事業を一時停止に追い込まれる事態も生じている。

ランサムウエア被害は、独立行政法人情報処理推進機構（IPA）が公表する「情報セキュリティ10大脅威2025」の組織向け脅威の1位であり、10年連続でランクインしている。また、警察庁が公表する「令和6年におけるサイバー空間をめぐる脅威の情勢等について」においても、規模別の被害は中小企業がその6割以上を占めている。

IPAでは、中小企業や医療機関の経営者向けに23年度、24年度とセキュリティインシデント対応机上演習を各地で行ってきた。本演習を受講した経営者からは「インシデント発生時に備えて事前の対策の必要性を感じた」「インシデントが発生した際に何を指示して、何を判断するのかイメージができた」などの前向きなコメントが多くあった。

そこで、より多くの組織に机上演習を実施いただくことを目的に、これまで実施した机上演習のノウハウをまとめた教材と実施マニュアルを作成し、「セキュリティインシデント対応机上演習教材」として無償で公開した。

本教材は、ランサムウエア感染のインシデントシナリオを使用して、インシデント対応の一連の流れを机上で演習する教材（パワーポイント）とその実施マニュアルで構成されている。

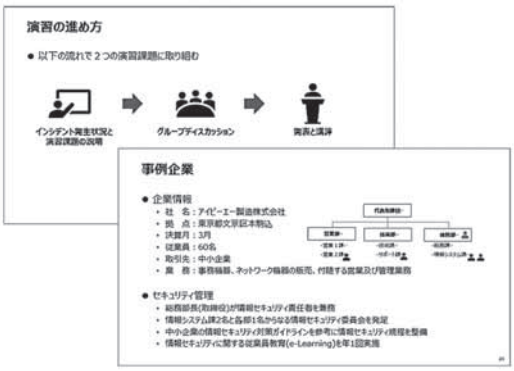
特長は、以下の通り。

- ●教材は一般企業（中小企業）向けと医療機関向けの2種類を提供。演習で扱うインシデントシナリオは過去のランサムウエア被害事例を参考に作成。
- ●各教材は基本的なインシデント対応の流れを「中小企業のためのセキュリティインシデント対応手引き」に沿って学ぶ座学パートと、ランサムウエア感染に対する対応を受講者がグループでディスカッションしながら対応方針・方法を検討し、発表する演習パートで構成。
- ●実施マニュアルは、ファシリテーター向けに机上演習の事前準備から当日の運営方法、事後作業の進め方、教材の解説を記載。

手順の整備や事故を想定した演習が重要

組織においてセキュリティインシデントが発生した場合には、経営者は被害とその影響範囲を最小限に抑えて事業継続を確保する必要がある。

教材のイメージ



そのためには、企業規模や業種を問わず、対応体制と手順を事前に整備した上で、実際にセキュリティインシデントが発生した場合を想定した演習を実施しておくことが重要である。

今回公開した教材は、中小企業がいま最も注意すべき脅威であるランサムウエア感染のインシデントシナリオであるが、今後も他の脅威に関するインシデントシナリオを追加していく予定である。

IPAでは、多くの組織が本教材を活用した演習を実施し、インシデント対応能力の向上につながることを期待している。

「セキュリティインシデント対応机上演習教材」についてはこちらから

執筆者：独立行政法人情報処理推進機構　江島将和 氏
会議所ニュース2025年4月21日号（日本商工会議所発行）より転載

表紙　ふるさと日立検定　問題に挑戦！の解答は……

答　『養蚕』でした！いかがでしたか？

解説（ふるさと日立検定公式テキストブック改訂版より）

P.168　文化④　蚕養神社の金色姫伝説（抜粋）

■金色姫伝説

川尻海岸の北側高台に金色姫伝説のある蚕養神社があります。昔、常陸国、豊良の湊に繭の形をした舟（桑の木で造られたうつぼ舟）が流れ着き、この地に住む漁師の権太夫夫婦がその舟に乗っていた金色姫を助けて育てたということです。金色姫は、天竺（インド）の旧仲国の姫ですが、継母にいじめられて苦しんでいたため、王がうつぼ舟で逃がしたものです。やがて姫は亡くなり、その亡骸が繭になりました。亡くなる際には、養蚕の業を教えて念仏と共に昇天したとも伝えられています。

蚕養神社

■豊良の湊

こうした伝説は、つくば市蚕影神社や神栖市蚕霊神社などにもあり、いずれも「豊良の湊」に相当する港が近くにあり（つくば市蚕影神社は霞が浦の港）、この地における「湊」は小貝浜あるいは川尻浜と考えられます。この三つの神社の由来には、ここで養蚕が始まったとしており、いずれも養蚕業に携わる人たちの守り神になっていました。

小貝浜海食崖と川尻灯台

■小貝浜への遊歩道

蚕養神社から北は、垂直に切り立った崖（海食崖）が続き、その縁に沿って小貝浜まで約1kmの遊歩道が整備されています。また、小貝浜の海食崖は屈曲が多く、一見リアス海岸（沈降海岸）を思わせますが、隆起した海岸段丘に海食が作用してできた地形です。さらに、波の浸食によってできた海食洞などが見られるのも特徴です。

もっと詳しく、日立を知りたくなったら

『ふるさと日立検定
公式テキストブック改訂版』
好評発売中です！

定価（税込）1,000円
［購入できる場所］
- 日立商工会議所
- ぷらっと日立（日立駅）
- 郷土博物館

解説：容リ法　特定事業者とは、どんな事業者？

前々回では、容器包装リサイクル法（容リ法）でリサイクル義務の対象となる容器包装廃棄物がガラスびん、ＰＥＴボトル、紙製容器包装、プラスチック製の容器包装であること、前回では、容リ法における拡大生産者責任として生産者に当たる特定事業者の責務は商品（中身）が消費された後の容器包装の廃棄・リサイクルの段階まで拡大されるとともに、消費者には分別排出、市町村には分別収集の役割があることを説明しました。今回は、どのような事業を行っている場合に再商品化義務が生じるのか、また、義務を負う事業者の規模などを解説いたします。

Q どのような事業において再商品化義務が生じますか？

A ①特定容器の製造業。例えば、びん、紙箱、袋などの容器をつくる事業者、容器の輸入業者などが該当し、「特定容器製造等事業者」と呼びます。

②販売する商品に特定容器（箱や袋など）を用いる事業。例えば、食品や清涼飲料などを製造して容器に詰めて販売する事業者、レジ袋（有料を含む）を利用して商品を小売りする事業者です。容器付きの商品を輸入する事業者も該当し、「特定容器利用事業者」と呼びます。

③販売する商品に特定包装（包装紙やラップなど）を用いる事業。例えば、販売商品を包装紙で包む小売事業者、食品を販売する際にラップを利用する事業者です。包装された商品を輸入する事業者も該当し、「特定包装利用事業者」と呼びます。

Q 再商品化義務を負う事業者の規模は？

A 常時雇用する従業員数と年間売上高の両方が適用除外要件を満たす場合には、小規模事業者として再商品化義務が免除されます。対象事業以外の事業を含めた、法人全体の規模で判断します。

Q 特定容器、特定包装を扱っていると必ず再商品化義務を負うのですか？

A 商品（中身）が消費された後、最終的に「家庭ごみ」として捨てられる容器包装を製造、利用、輸入する場合に再商品化義務が生じます。

©「解説容リ法　容リ法って何だろう？」公益財団法人日本容器包装リサイクル協会

会議所ニュース2022年6月21日号（日本商工会議所発行）「解説容リ法　特定事業者とは、どんな事業者？」より転載

再商品化義務を負う事業者

出典元：農林水産省「容器包装リサイクルの手引き」

小規模事業者は適用除外（条件を両方とも満たす場合）	製造業、社団・財団法人、学校法人など	小売業、サービス業、卸売業
1. 年間売上高	2億4千万円以下	7千万円以下
2. 常時使用の従業員数	かつ20人以下	かつ5人以下

容器や包装を使って商品を販売する事業者、容器の製造業者等は、容器包装リサイクル法によってリサイクルの義務を負います。ただし、リサイクルの義務を負う特定事業者には、売上額や従業員数、容器包装の素材によって、対象外となる場合もあります。自社が特定事業者に該当するかどうかのお問合せは、公益財団法人日本容器包装リサイクル協会　コールセンター（ＴＥＬ：03－5251－4870、平日 10:00 ～ 17:00）まで。

会議所インフォメーション

TEL 22-0128　FAX 22-0120

日立商工会議所会頭杯野球大会 開催終了のお知らせ

日立商工会議所会頭杯野球大会の開催につきましては、会員事業所の皆さま方に、毎年ご後援並びにご協力いただき、心より感謝申しあげます。この大会は、昭和34年に『第1回日立商工会議所商工人野球大会』として開始され、全盛期には、出場チームを先着64事業所で打ち切るなど、出場希望チームを大幅に上回る盛況ぶりでした。

商工人野球大会

大会実施に向け、関係各位との連携を図り、会員事業所に愛され親しまれる大会として開催してまいりましたが、残念ながら、参加チームの減少により、検討を重ねた末、本野球大会の開催を今年度は中止、来年度以降は開催しないことになりました。

会員事業所の皆様には、これまで大会への参加や運営にお力添えをいただき、誠にありがとうございました。

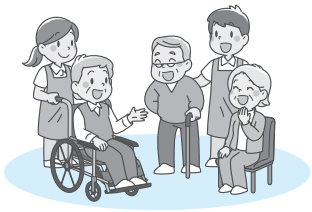
『商工会議所福祉制度キャンペーン』実施のお知らせ

ベストウイズクラブでは、「福祉制度キャンペーン」を4/1から6/30に実施いたしております。

本キャンペーンは、『商工会議所福祉制度』を会員の皆様にご理解いただき、会員事業所の福祉向上にお役立ていただくことを主な目的としています。

『商工会議所福祉制度』は、経営者・役員の皆様の保障や退職金準備他、入院・介護・老後に備えた様々な保障ニーズにお応えするものです。

商工会議所職員とアクサ生命保険株式会社の担当社員がお伺いした際には、是非ご協力いただきますようお願い申しあげます。



※「ベストウイズクラブ」は、商工会議所共済制度・福祉制度の普及・推進を目的とし全国各地の商工会議所およびアクサ生命保険株式会社により運営されている組織です。

会員サービス並びに工業課　０２９４－２２－０１２８

アクサ生命は商工会議所と協力して健康経営を推進しています。

～さらなる企業の発展のために～　アクサ生命

健康経営に取り組みませんか？

健康経営は、アクサ生命がサポートします！

健康経営優良法人認定の申請までサポート

※「健康経営」はNPO法人健康経営研究会の登録商標です。

お問合せ先　アクサ生命保険株式会社　日立営業所　☎ 0294－21－5387

日立市からのお知らせ

国・県・市等からのお知らせコーナー

エコフェスひたち2025の開催について

企業・団体・学校等の環境活動や環境に関する製品の紹介、実験や工作を通して、環境について学べるコーナーなど、体験型のブースがたくさん並ぶ県内最大級の環境イベントです。

日　時　令和7年6月28日（土）　10：00 ～ 16：00（雨天決行）
場　所　日立シビックセンター、新都市広場、マーブルホール
主　催　エコフェスひたち2025実行委員会・日立市
問合せ　日立市助川町1−1−1　日立市市民生活環境部環境推進課
電　話　22−3111　内線746
ＦＡＸ　21−5016
Ｍａｉｌ　kankyo@city.hitachi.lg.jp

国からのお知らせ

6月1日 個人企業経済調査が実施されます

総務省統計局では、毎年6月1日を調査期日として「個人企業経済調査」を実施しています。本調査は、統計法（平成19年法律第53号）に基づく報告義務のある基幹統計調査であり、我が国における個人企業の経営実態を明らかにし、中小企業施策などの基礎資料を得るために特に重要な調査であることから、毎年の実施が求められているものです。

調査対象の事業主の方には、現在、令和7年6月1日の調査実施に向けて、『調査実施のお知らせと調査へのご回答のお願い』のはがきを送付しています。

5月下旬より順次、調査票などの関係書類を郵送しますので、インターネット又は郵送によりご回答をお願いいたします。

過去の調査結果はこちらから

中小企業省力化投資補助金

IoT、ロボット等の人手不足解消に効果がある汎用製品の導入費用等に対する補助金です。

カタログ注文型

付加価値額向上や生産性向上に効果的な「汎用製品」を「カタログ」から選択・導入

交付申請随時受付中

一般型≪第2回公募≫

個別の現場や事業内容等に合わせた設備導入・システム構築等の多様な省力化投資を支援

5月30日（金）締切

問合せ　中小企業省力化投資補助事業コールセンター

0570-099-660　9：30 ～ 17：30/月曜～金曜（土・日・祝日除く）

補助金詳細

トレンド通信

「地域に開かれた社員食堂が見せているもの」

紀伊半島の南紀白浜空港（熊野白浜リゾート空港）のすぐそばにあるレストラン「くおり亭」を訪ねてきました。こちらは、クオリティソフトというＩＴ企業の社員食堂で、一般の客も利用できるお店になっています。とても人気があり、私が訪れた時も、開店時間にはすでに10人ほどが行列をつくっていました。日替わり定食は７００円で、白米のほか２種類の玄米やおかゆも選べ、メインディッシュとサラダ、小鉢、スープが付いています。全体的に健康に配慮した素材や味付けで、野菜や米などに地元食材がふんだんに使われています。利用している一般客は、地元のシニア層や女性の一人客、出張で当地を訪れたビジネスパーソンなど、さまざまです。時によっては、食堂の一角でランチタイムコンサートなどが開かれているそうです。

この食堂を運営するクオリティソフトは、セキュリティ管理ソフトなどを手掛ける１９８４年創業のＩＴ企業で、白浜本社のほか、東京、大阪、仙台に支社を持っています。社員食堂がある本社は太平洋を見下ろす高台にあり、もともとリゾート保養施設だったというロケーションです。東京で創業しましたが、創業者の出身地である和歌山県熊野地域の白浜町に本社を移転し、社員食堂も置いたというわけです。

実は、白浜町はもともと温泉リゾート地として知られていますが、現在は「ワーケーションの聖地」と呼ばれています。自治体の強い後押しもあって環境を整備した結果、セールスフォースや三菱地所など大手企業がいくつもサテライトオフィスを構えています。ワーケーションは、仕事（Ｗｏｒｋ）と休暇（Ｖａｃａｔｉｏｎ）を組み合わせた言葉で、普段の職場とは異なる場所で仕事をする働き方です。コロナ禍をきっかけにテレワークが普及したことで、広く知られるようになりました。

社員食堂を一般客にも開放するという試みは、全国各地で多く見られます。地元の食材を利用するだけでなく、料理の提供自体を地元の事業者が交代で受け持つといった例もあります。企業が工場や本社のある場所で、自社の商品を販売したり、製造現場を見せたりする施設を持つことは珍しくありません。ただ、社員も利用する場所を一般に公開する社員食堂と、商品を直売することや工場見学とは、役割や効果が違うと感じます。

直売店や工場は、あくまでも企業と顧客の接点であるのに対して、社員食堂は、企業とそこで働く人との接点です。つまり、自社の商品やサービスよりも、会社が従業員に対してどのような考え方を持ち、それを具体的にどのような形で提供しているかを見せているといえそうです。

現在、ほとんど全ての業種業態で人手不足が問題になっています。大手企業であっても人材の確保と定着は避けて通れない課題です。開かれた社員食堂を通じた、一般社会への情報発信はとても大きな意味を持つと思います。

地域経済アナリスト／
コンサルタント
渡辺　和博

魂に響く書！　「楽」

同じ出来事に天国を見る人と地獄を見る人がいる。
翔子はいつも楽しいことだけを見るからいつだって
至福の存在。

書道家　金澤　翔子

あなたの企業の売上アップ!!
集客できるホームページ制作いたします！
初期費用無料　安心サポート　運用・管理
スマホ対応※　パンフレット制作※
※オプションは別途費用がかかります。
月々16,500円（税込）～
運用・管理もお任せください！
WEBの知識が無くても全面的にサポートいたします！
まずはお気軽にお電話ください！　0294-26-7271
ティ・エス・ネットワークス株式会社
〒317-0073　茨城県日立市幸町1-3-8　http://www.tsn.co.jp/